

平成28年1月8日

任期付専任教員（英語）の募集要領

1. 職名及び人員	教授または准教授または講師 3名
2. 所属	梅光学院大学 文学部 人文学科
3. 専門分野	英語教育または英文学または（応用）言語学
4. 担当予定科目	世界の文学（英文学担当）、英語文学概論、Drama production、卒業論文指導（チューター業務も含む）、英語（語学としての）関連科目
5. 英語教育理念	本学院では、幼稚園から大学院まですべての教育段階で英語を重点教科としています。4技能すべての技能の習得を目指します。英語を意味伝達手段として扱い、意味や意義があるやりとりを実際に英語で行うことによって習得されるという考えに基づいてカリキュラムや教材や教授法を開発しています。十分な英語のインプットとアウトプットの両者があって英語能力が養成されると考えます。英語の習得は学習者の視野や活動の領域を飛躍的に広げます。英語を習得することによって、一人でも多くの人と出会い、国境や文化の壁を越えて共感し協働できる人になってほしいと願っています。
3. 応募資格	<ol style="list-style-type: none">1. 本学がミッションスクールであることを深く理解し、協力できる方。2. 英語は英語で教授することが望ましく、学生が英語を使いながら学んで行くことが必要であるとの信念を持って英語教育に従事できる方。3. 英語教育(TESOL/TEFL 等)の分野で修士の学位を取得している方。または着任までに取得が確実な方。または同等の知識と能力がある方。または、CELTA または DELTA 取得者。中学校または高等学校における英語教授経験がある方もしくは免許状取得者は明記してください。4. (Drama production の場合) 演劇に興味があり、学生に演劇指導経験があるか、可能な方。5. (言語学関連科目担当の場合) 言語学、応用言語学分野での業績がある方。6. (英文学関連科目担当の場合) 英(語)文学分野での業績がある方。7. 英語による授業が行えること。(英語圏における1年以上の留学・生活経験があることが望ましい)。8. 本学の周辺に居住できる方。
5. 雇用形態	任期1年。但し更新することがある(最大2回まで 最長3年まで雇用することがある)。また、本学院の判断により、その後も、再度採用選考の上雇用することがある。
6. 採用予定日	2016年4月1日
7. 給与及び待遇	梅光学院就業規則及び給与規則による。

8. 選考方法	<p>第1次選考：書類審査 第2次選考：面接・模擬授業（第1次選考合格者に連絡する。） ※ 第2次選考：適宜 ※ 第2次選考に要する交通費は支給しない。</p>
9. 提出書類	<p>1. 履歴書（※本学指定の様式） 2. 教育研究業績書（※本学指定の様式） 3. 論文・著書の抜刷又はコピー</p> <p>※本学指定の様式がございますので、件名に「【2708】専任教員様式希望」と入力したメール（本文不要）を tokatsu@baiko.ac.jp 宛にお送りください。</p> <p>業績のうち著書、学術論文のうち該当科目に関する主要なものについて、抜き刷り又はコピーを5編以内添付（10年以内に執筆のもの）のこと。</p> <p>4. 本学を志望した理由（英語教育観）。今後の教員（あるいは教員であるとともに研究者）としてのキャリア形成に関しての計画。以上をA4用紙2枚以内で英語で記述。 [以下は任意] 5. 学生授業評価の写し 6. 推薦書 7. 自作の教材 8. その他今回の採用に関して有用と思われるもの</p> <p>※ 1. 2. はEメールで先にご提出ください。 ※ 提出書類は原則として返却いたしません。返却を希望される場合は、応募の際に切手を貼った封筒（宛先記入済み）を同封してください。 ※ 応募書類の個人情報募集以外の目的では使用いたしません。</p>
10. 提出期限	<p>定員に達し次第締め切ります。 ※ 先着順に審査します。なるべく早くご提出ください。 ※ 応募書類一式が入った封筒に「【2708】専任教員応募書類在中」と朱書きしてください。記録が残る方法で（例：簡易書留）ご送付ください。</p>
11. 提出及び 問い合わせ先	<p>〒750-8511 山口県下関市向洋町1-1-1 学校法人梅光学院 統轄本部宛 担当：統轄本部長 只木 徹 E-mail : tokatsu@baiko.ac.jp</p>